

市民の福祉の向上、地域の活性化等を図ることを目的に ポーラ、佐賀県小城市との包括連携協定を締結

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：小林琢磨）は、この度、佐賀県小城市（市長：南里隆）と、緊密に連携することにより、双方が有する資源を有効に活用して、市民の福祉の向上、地域の活性化等を図ることを目的とした包括連携協定を締結しました。

小城市では、現在3つのポーラショップで、14名のビューティーディレクター※が、地域の皆様に寄り添いながら活動を続けております。今回の協定をきっかけに、女性活躍・男女共同参画の推進として、フェムケア（女性特有の健康課題をケアすること）など知見を活かした各種研修の実施や、健康づくりの支援として、がん検診の受診勧奨に向けた啓発リーフレットの配布、市内イベント等へのブース出展を通じて市民の健康のサポートなどを行う予定です。

ポーラは、全社のサステナビリティ方針として「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」と掲げ、美容と健康という枠組みにとらわれず、人・社会・地球、そのすべてをケアするために、一人ひとりが何ができるかを考え取り組んでいます。また、2029年に迎える創業100周年に向けて、SDGsの目標数値を設定。そのうちの一つに「ジェンダー、年齢、地域格差、様々な“壁”の解消」があります。本協定の締結をきっかけに、佐賀県小城市民の皆さまが自らの主体的選択によって自分の可能性を広げ、地域でいきいきと活躍できる社会を共に築いてまいります。

※：全国に展開するポーラのショップの中で、カウンセリングやエステなどをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。

連携事項・具体的取り組みイメージ

- (1) 女性活躍支援に関すること
- (2) 男女共同参画に関すること
- (3) 健康づくりに関すること
- (4) 若者への支援に関すること
- (5) 子育て支援に関すること
- (6) 就職支援に関すること
- (7) 災害時の支援に関すること
- (8) その他地域社会の活性化及び市民サービスの向上に関すること



締結式の様子

左：佐賀県小城市 市長 南里 隆
右：株式会社ポーラ TB営業本部 中四国・九州地域 室長 植田 久美